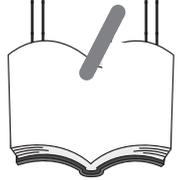


年金のはなし



保険料は前納がお得です 国民年金前納割引制度 (口座振替前納) について

保険料をまとめて前払い(前納)すると保険料が割引されます。うっかり忘れて納付期限を過ぎていた、忙しくて金融機関の窓口やコンビニエンスストアで支払う時間がないという方は、便利な口座振替をご利用ください。

■口座振替の振替方法は

- 次の5種類からお申込みください。
- (1) 2年前納(4月～翌々年3月分)
 - (2) 1年前納(4月～翌々年3月分)
 - (3) 6ヶ月前納(4月～9月分、10月～翌3月分)
 - (4) 当月末振替(早割)
※本来の納付期限よりも1か月早く口座より振替する方法です。
 - (5) 翌月末振替
※保険料の割引はありません。

■割引額は

平成29年度の保険料額は、平成29年2月下旬に告示される予定です。平成28年度の割引額は次のとおりです。参考にしてください。

<参考>平成28年度の振替方法別割引額

振替方法	正規の保険料	1回あたりの納付額	割引額
(1) 2年前納	393,000円	377,310円	15,690円
(2) 1年前納	195,120円	191,030円	4,090円
(3) 6ヶ月前納	97,560円	96,450円	1,110円
(4) 当月末振替(早割)	16,260円	16,210円	50円
(5) 翌月末振替 (割引はありません)	16,260円	16,260円	なし

■口座振替での前納のお申し込みは、口座振替での平成29年度分2年前納、1年前納、6ヶ月前納(4月～9月分)の申込期限は、平成29年2月28日(火)です。※すでに口座振替で前納の方は、再度の申込みは不要。ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更する場合は、再度申込みが必要です。

平成29年4月より、現金・クレジットカード納付による2年前納が始まります

平成29年4月より、口座振替に加えて、現金・クレジットカード納付についても、割引額の大きな2年前納をご利用いただけるようになります。(割引額は2年間で1万5千円程度)

(1) 現金(納付書)による前納

任意の月から翌々年度末まで(最大で4月分から翌々年3月分までの2年分)の前納が可能になります。

(2) クレジットカードによる前納

新たに2年前納が可能になります。現在の口座振替による2年前納と同じく、4月分から翌々年3月分までの保険料を4月末に納付いただきます。

平成29年4月分からの現金・クレジットカード納付による2年前納の申込期限は平成29年2月28日(火)までです。

詳しくは、旭川年金事務所(0166-27-1611)または戸籍担当までお問い合わせください。

保健福祉課戸籍担当
電話 56・2123

占冠村の放射線量の状況(1月)

測定日 1月11日

【単位：マイクロシーベルト毎時】

測定場所	測定時間	天候	測定値	測定場所	測定時間	天候	測定値
占冠中央小学校グラウンド	9:30	晴れ	0.017	占冠へき地保育所グラウンド	9:40	晴れ	0.033
双民館グラウンド	10:05	晴れ	0.029	トナム小中学校グラウンド	11:10	曇り	0.026
占冠地域交流館グラウンド	10:25	晴れ	0.033	トナムへき地保育所グラウンド	11:20	曇り	0.029

※北海道の空間放射線率モニタリング結果(上川総合振興局0.0209~0.0900)と比較して平常レベルと判断されます。

「北海道の空間放射線率モニタリング結果」は、下記のホームページで公開されています。
「環境放射線測定結果【北海道立衛生研究所】」 <http://www.iph.pref.hokkaido.jp/>

■お問い合わせ 総務課総務担当 電話56-2121



平成29年 占冠消防出初式開催

平成29年1月5日(木)、占冠村コミュニティプラザにて、職団員40名、来賓38名、総勢78名が参加し、占冠消防出初式が挙行されました。

晴天のもと、消防庁舎前に職団員が整列し、中村村長、村上消防長並びに多くの来賓の方々に観閲を受けました。

式典においては、6名の団員へ永年にわたり地域防災に貢献してきた功績に対し、富良野広域連合長などから表彰状の授与並びに感謝状が贈呈されました。また、来賓の皆様からご祝辞をいただき、式典終了後、職団員で占冠神社へ参詣し、今年一年の無火災・無災害を祈願し終了しました。

占冠村で「収れん火災」が発生しました

収れん火災とは、陽のあたる場所に置いたガラス鉢やペットボトル等が凸レンズの働きをし、又、ステンレス製のボウル等が凹面鏡の働きをして、太陽光が一点に集まり発火することが原因で起こる火災のことで、太陽の高度が低い夕方や冬の時期に発生しやすいので、ご注意ください。

対策としては、カーテンをしておくことや、窓の近くに水の入ったペットボトル等の太陽光が集まるものを置かないことです。

救急出場状況 (12月分)

交通事故	5件	(1人)
労働災害	1件	(1人)
一般負傷	9件	(8人)
急病	7件	(6人)
転院搬送	1件	(1人)
資機材搬送	1件	

12月計 24件 (17人)

累計 181件 (162人)

※ ()内は搬送人員

自分の地域は自分で守る！
詳細は庶務係まで
電話56・21119
消防団員募集!!

富良野広域連合 富良野消防署占冠支署 ☎56-2119

豪雪で身動きが取れない場合は、
8139へ！ 車内には防寒対策などの常備を！
#9910・#

降雪地域では、突然の豪雪に見舞われ身動きが取れなくなり、車内に閉じこめられる恐れがあります。気象情報で暴風雪が予想されるときは、クルマでの外出はできるだけ避けるのが賢明ですが、万一に備えて車内には防寒着、長靴、手袋、スコップ、牽引ロープなどを常備しておく和良好的でしょう。また、厳寒時のガス欠は場所によっては極めて危険です。出かける前にガソリンの残量を確認し、常に余裕を持って入れておきましょう。

もし身動きが取れなくなったら、直ちに道路緊急ダイヤル(9910)や、JAFに救援(#8139)を求めます。状況によっては警察へ通報してください。

吹雪の中で停車すると、もの数分でクルマ全体が雪で覆われていきます。いつでも脱出できるよう、風下側のドアが開くかどうか定期的に確認しながら救援を待ちましょう。

また、マフラーの排気口が雪でふさがれると排気ガスが室内に流入し、一酸化炭素中毒の危険が高まります。車には一酸化炭素などの有害物質が発生しやすいよう排気ガス浄化装置が装着されていますが、触媒は内部温

市民の願いです ゼロ
 続けよう交通事故死 **0** の日
 平成28年10月2日から

110日

S **S** 平成29年1月20日現在

交通安全

SAFTY DRIVE

交通死亡事故の傾向

平成28年中の道内交通死亡事故死者数は、158人と前年より19人の減少となりました。交通死亡事故の傾向として多かったものは、高齢者の死者、高齢運転者の事故、車両と歩行者の事故、16時〜18時の事故、前方不注意の事故となっております。

度が一定以上に上昇しないと機能しないため、外気温が低い状態でのアイドリングでは一酸化炭素などが排出される危険性も高まります。排気ガスの逃げ道だけでも除雪しましょう。救援を待つ間に完全に雪に覆われたら、エンジンを停止します。意外かもしれないですが、雪に覆われてしまうと外気温が低く、下しないものです。

こうした場合に備え、暖が取れる毛布などを常備しておくのが賢明です。窒息しないよう、ときには風下側のウインドを1センチメートル程度開けて換気を心がけ、救援を待ちましょう。

交通事故は他人事ではありません。ドライバーの皆様は加害者や被害者にならないように細心の注意を払いましょう。